

愛媛県保険医協会 第38回定期総会記念講演

『糖尿病栄養学のパラダイムシフト』

開催日 11月18日(日) 15:00～17:00

会場 松山市総合福祉センター 1階 大会議室

松山市若草町8番地2 Tel089-921-2111

座長 泉川診療所 吉田 克己 先生

対象 医療従事者 **参加費無料**

*** 講師紹介 ***



山田 悟 (やまだ さとる) 先生

北里大学北里研究所病院 糖尿病センター長。

医学博士。内分泌・代謝内科部長、糖尿病センター長、予防医学センター長、予防医学科部長、人間ドック科部長、透析センター長、医療社会事業部部長、医療福祉相談室長、医療連携室長。日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本糖尿病学会糖尿病専門医・指導医・研修指導医、日本糖尿病協会療養指導医、日本医師会認定産業医。

メッセージ

「科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン」では、摂取エネルギーの決定において、軽作業の人では標準体重あたり25～30Kcalが推奨されている。摂取成分量については、指示エネルギーの50～60%を炭水化物で摂取するよう推奨されている。しかし、エビデンスレベルA(コンセンサス)であり、何らかの文献を参照しているわけでもない。

一方、糖質制限食は、血糖・体重・脂質・血圧を改善できると証明されている。

糖質制限食の第一人者である北里大学の山田先生をお迎えして、「糖尿病栄養学のパラダイムシフト」の講演をしていただけることになりました。ふるってご参加ください。

愛媛県保険医協会 副会長 吉田克己

主な著書『緩やかな糖質制限 ロカボで食べるとやせていく』(幻冬舎単行本)、『糖質制限の真実 日本人を救う革命的食事法ロカボのすべて』(幻冬舎新書)、『忙しい人こそ知っておきたい 糖尿病がわかる本』(法研)など著書多数。



2018年1月22日発売

* この研修会は以下の認定研修単位を申請しております *

日本糖尿病療養指導士認定研修 [第2群] 0.5 単位

愛媛糖尿病療養指導士認定研修として1単位

日本薬剤師研修センター 1単位(選択制)、JPALS 研修会コード:38-2018-0058-101

日本病院薬剤師会認定薬剤師制度 1単位(V-2 疾患)(選択制)

日本栄養士会生涯教育研修振替認定 0.5 単位

主催： 愛媛県保険医協会 愛媛県松山市千舟町4丁目1-5 TEL089-989-2511

共催： 愛媛県病院薬剤師会 愛媛県薬剤師会 松山薬剤師会

愛媛県栄養士会 愛媛県臨床検査技師会 (順不同)

愛媛県保険医協会第 38 回定期総会記念講演

『糖尿病栄養学のパラダイムシフト』

参加申込書 切り取らずに送信してください

医療機関名	TEL	FAX	参加人数 () 人
お名前	参加証明書の必要な方は○をご記入ください		
	日本糖尿病療養 指導士認定	愛媛糖尿病療養 指導士認定	
ご意見・ご質問			

※ 会場のご案内 松山市総合福祉センター



★ 駐車場

松山市総合福祉センターの駐車場は満車が予想されます。近隣の駐車場も少ないため公共交通機関でのご来場をお願いいたします。

★ 市内電車

- ・ JR松山駅 →→→ 本町4丁目駅 →→→ 福祉センター (約4分) (徒歩約4分)
- ・ 松山市駅 →→→ 本町4丁目駅 →→→ 福祉センター (約9分) (徒歩4分)

★ 郊外電車

- ・ 松山市駅 →→→ 古町駅 →→→ 福祉センター (約16分) (徒歩約10分)